

計画区分		8 安全・安心な暮らしの確保						
NO	目指す姿	課題	取組の方向性・ 考え方・手段	取組			担当	備考
				R6実績	R7	R8		
1	要配慮者の 避難体制の 確立	地域主体での地域支援 マップを社協事業として 継続、要援護者への対応 計画を更新してきたが、 地区によっては継続が難 しい状況。国の努力義務 である個別避難マップの 策定を町として進める が、有事の情報共有など 整理が必要。	個別避難マップ の策定を進めつ つ、地区主体の 地域支援マップ の今後について 防災の見地から 継続の検討	個別避難マップの策定 福与、上古田、三日町の 3地区	個別避難マップの策定	個別避難マップの策定		
2	事業所と町 の要援護者 協定の実質 化	地震や災害などの際、福 祉避難所をはじめ要配慮 者の支援体制の形成が必 要。平時から、事業所の 皆さんと連携し、課題整 理など繋がりを作る必要 がある	平時からの連絡 会の開催によ り、担当同士が 実質的に連携し ている状態を作 る	町の防災計画における福 祉担当部局の初動につい て内部協議、避難所運営 など情報収集。 ＢＣＰを策定した事業所 から町主導での開催希望 の声	事業所連絡会の開催 福祉避難所に関する実質 的な動き、ＢＣＰを定め た各事業所の動きの共有 と有事の連携に関する情 報交換など	継続		

計画区分		介護給付費等適正化事業						
NO	目指す姿	課題	取組の方向性・ 考え方・手段	取組			担当	備考
				R6実績	R7	R8		
1	認定調査員 間での調査 基準の平準 化	認定調査の適正化	調査員の資質向 上のための意見 交換、研修会へ の参加	研修会への参加	研修会への参加	研修会への参加		
2	介護支援専 門員の資質 向上	受給者が真に必要なサービスを提供できるよう、ケアプランの質を向上する	資質向上のため の研修による改 善	ケアプラン点検の実施 （6人参加）	ケアプラン点検の実施	ケアプラン点検の実施		